高松キャンパス共通 平成23年度

世 め 方	高松キャンパス共通 平成23年度								
### 15	1. D 5	保 健・体 育 I			10.11.11.0	Ħ.	P瀬 巳紀生		
学 年 1年 学 期 演年 履修条件 必修 単位数 3 操作なスポーツ発目の実践を通じて、②陸令な身体の発達及び作かの向上、②生涯スポーツ実践 次のための基礎スキル獲得、③技術者として求められるチームワーク (団体行動) やルール遵守といった模範的な態度の確成、④健薬に対する基本的な知識の習得、を目指す。	科 日 名	Physical Education I			担当教貝	当 教具 吉澤 恒星			
分野 一般 授業形式 実技・議義 科目番号 11120008 単位区分 履修単位 学習目標 様々なスボーツ種目の実践を通じて、①健全な身体の発達及び体力の向上、②生涯スボーツ実践のためま蔵ええも連得、③技術者として求めたの3テームワーク 「団体育動)やルール遵守といった模範的な態度の職成、④健康に対する基本的な知識の習得、を目指す。 進め方 学習目標①へ③に対応して、スポーツ種目の実践を実技形式の検業でおこなう。学習目標①に対応して「天練」の授業を議形式でおこなう。 学習事項目(時間数) オリエンデーション (HRT) (保健 (HRT)) (保健 (HRT)) (保健 (HRT)) (保健 (HRT)) (保健 (HRT)) (保育館 1・運動場 3) (保健 (HRT)) (保健 (上RT)) (保証 (上RT)) (保証 (上RT)) (保証 (上RT)) (保証 (上RT)) (保証 (上RT)) (保証 (上RT)) (保健 (上RT)) (保証 (上R下)) (上R下)) (保証 (上R下)) (保証 (上R下)) (保証 (上R下)) (保証 (上R下)) (保証 (上R下)) (保証	学 年	,			履修条件	必修	単位数	3	
学習目標		, ,		_ ,					
学習目標 のための基礎スキル獲得、②技術者として求められるチームワーク(団体行動)やルール遵守といった機能的な能度の膨成、③健康に対する基本的な知識の習得、を目指す。 連 あ 方	73 21	/~ *						10010 1 1	
### 1 いった模範的な態度の機成、④健康に対する基本的な知識の習得、を目指す。	学習目標	のための基礎スキル獲得、③技術者として求められるチームワーク(団体行動)やルール遵守と							
# 8 方									
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##	* 4 +	学習目標①~③に対応して、スポーツ種目の実践を実技形式の授業でおこなう。学習目標④に対							
# オリエンテーション (HR1) 保健 (HR7) スポーツテスト (体育館1・運動場3) ソフトバレーボール (体育館7) ソフトボール (運動場5) 保健の授業では「現代社会と健康」について理例を深める。 ・学習・教育目標:(A・C・D) 実技の授業によて出席し、実際に身体を動かす。実施する種目毎に基礎スキルの実技テストを行場合がある。 保健の授業では「生涯を通じる健康」について到りを深める。 ・学習・教育目標:(A・C・D) 実技の授業にはて出席し、実際に身体を動かす。実施する種目毎に基礎スキルの実技テストを行場合がある。 保健の授業では「生涯を通じる健康」について到りまた。 本院に対し、大力を高めるとともに、授業の参加状況を評価する 保健の授業では「生涯を通じる健康」について対解を深める。 ・学習・教育目標:(A・C・D) 実技の授業によて出席し、実際に身体を動かす。実施する種目毎に基礎スキルの実技テストを行場合がある。 ・学習・教育目標:(A・C・D) 実技の授業には「生涯を通じる健康」について対解を深める。 ・学習・教育目標:(A・C・D) 実技の授業では「社会生活と健康」について理解を深める。 ・学習・教育目標:(A・C・D) 実践の授業では「社会生活と健康」について理解を深める。 ・学習・教育目標:(A・C・D) 実践の授業では「社会生活と健康」について理解を深める。 ・学習・教育目標:(A・C・D) 実践の授業では「体育編」について理解を深める。 ・学習・教育目標:(A・C・D) 実践の授業では「体育編」について理解を深いる。 ・学習・教育目標:(A・C・D) 実践の授業では「体育編」について理解を深いる。 ・学習・教育目標:(A・C・D) ・評価の割合は実技30% 保健20%、実技出席状況50%とする。 ・実技出席状況は見学を一1点とし、欠課を一50/30点として50点満点で評価する(半期毎)なお、特別な事情がある場合は考慮する。 ・服装頭髪や実技中の行動などマナーが守れない者については減点する。 ・実技では指定の体操服を着用すること。 ・水泳授業時は水着・帽子を着用すること。 ・水泳授業時は水着・帽子を着用すること。	進の力	応して「保健」の授業を講義形式でおこなう。							
保健 (HR 7) スポーツテスト (体育館1・運動場3)		学習項目(時間数)				学習到達目標			
スポーツテスト (体育館 1・運動場 3)		オリエンテーション (HR1)			スポーツ	スポーツテストは文部科学省制定の新体力テス			
フフトバレーボール (体育館 7)						1 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
ソフトボール (運動場 5)						実技の授業は全て出席し、実際に身体を動かす。			
(保健の授業では「現代社会と健康」について理解を深める。						実施する種目毎に基礎スキルの実技テストを行う			
で深める。		ソフトボール(運動場5)							
「前期中間試験] 実施しない									
大泳 (ブール8)		EV Up 1 mm bm 2 mm U 2				4 - · · · - ×			
実施する種目毎に基礎スキルの実技テストを行 ソフトボール(運動場 3) 保健(HR 7)									
学習内容									
学習内容									
学習内容									
学習内容									
学習内容					-				
前期末試験 保健の内容のみ実施	学習内容					· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
スポーツ大会練習(体育館1・運動場1)	于目的各	前期末試験 保健の内容のみ実施				-			
アレーボール (体育館 7)						実技の授業は全て出席し、実際に身体を動かす。			
持久走(運動場4 男子3km 女子2.1km)						実施する種目毎に基礎スキルの実技テストを行う			
M)					場合があ				
保健 (HR 8)保健の授業では「社会生活と健康」について理解を深める。 ・学習・教育目標: (A・C・D)バスケットボール (体育館 7) サッカー (運動場 7) 保健 (HR 7)実技の授業は全て出席し、実際に身体を動かす。 実施する種目毎に基礎スキルの実技テストを行場合がある。 保健の授業では「体育編」について理解を深める。 ・学習・教育目標: (A・C・D)・学習・教育目標: (A・C・D)・実技出席状況は見学を一1点とし、欠課を一50/30点として50点満点で評価する(半期毎)。なお、特別な事情がある場合は考慮する。 					持久走に	持久走においては、走力を高めるとともに、授業			
を深める。		•			への参加				
「後期中間試験〕実施しない		保健 (HR 8)				保健の授業では「社会生活と健康」について理解			
バスケットボール (体育館 7)		State Length 2 and the control of th				4 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
# サッカー (運動場7)									
保健(HR7) 場合がある。 保健の授業では「体育編」について理解を深める。 後期末試験・学習・教育目標:(A・C・D) ・評価の割合は実技30%、保健20%、実技出席状況50%とする。 ・実技出席状況は見学を-1点とし、欠課を-50/30点として50点満点で評価する(半期毎)。なお、特別な事情がある場合は考慮する。 ・服装頭髪や実技中の行動などマナーが守れない者については減点する。 ・実技では指定の体操服を着用すること。 ・水泳授業時は水着・帽子を着用すること。		* * * * * * * * * * * * * * * * * * * *							
保健の授業では「体育編」について理解を深さる。 ・学習・教育目標:(A・C・D) ・評価の割合は実技30%、保健20%、実技出席状況50%とする。 ・実技出席状況は見学を-1点とし、欠課を-50/30点として50点満点で評価する(半期毎)。なお、特別な事情がある場合は考慮する。・服装頭髪や実技中の行動などマナーが守れない者については減点する。・実技では指定の体操服を着用すること。 ・水泳授業時は水着・帽子を着用すること。									
後期末試験 ・学習・教育目標:(A・C・D) ・評価の割合は実技30%、保健20%、実技出席状況50%とする。 ・実技出席状況は見学を-1点とし、欠課を-50/30点として50点満点で評価する(半期毎)。なお、特別な事情がある場合は考慮する。 ・服装頭髪や実技中の行動などマナーが守れない者については減点する。 ・実技では指定の体操服を着用すること。 ・水泳授業時は水着・帽子を着用すること。									
後期末試験 ・学習・教育目標:(A・C・D) ・評価の割合は実技30%、保健20%、実技出席状況50%とする。 ・実技出席状況は見学を-1点とし、欠課を-50/30点として50点満点で評価する(半期毎)。なお、特別な事情がある場合は考慮する。 ・服装頭髪や実技中の行動などマナーが守れない者については減点する。 ・実技では指定の体操服を着用すること。 ・水泳授業時は水着・帽子を着用すること。									
 ・評価の割合は実技30%、保健20%、実技出席状況50%とする。 ・実技出席状況は見学を-1点とし、欠課を-50/30点として50点満点で評価する(半期毎)。なお、特別な事情がある場合は考慮する。 ・服装頭髪や実技中の行動などマナーが守れない者については減点する。 ・実技では指定の体操服を着用すること。 ・水泳授業時は水着・帽子を着用すること。 		後期末試験	後期末試験			-			
 ・実技出席状況は見学を-1点とし、欠課を-50/30点として50点満点で評価する(半期毎)。なお、特別な事情がある場合は考慮する。 ・服装頭髪や実技中の行動などマナーが守れない者については減点する。 ・実技では指定の体操服を着用すること。 ・水泳授業時は水着・帽子を着用すること。 									
毎)。なお、特別な事情がある場合は考慮する。 ・服装頭髪や実技中の行動などマナーが守れない者については減点する。 ・実技では指定の体操服を着用すること。 履修要件 ・水泳授業時は水着・帽子を着用すること。	評価方法	・実技出席状況は見学を-1点とし、欠課を-50/30点として50点満点で評価する(半期							
・実技では指定の体操服を着用すること。 履修要件 ・水泳授業時は水着・帽子を着用すること。		, •							
履修要件 ・水泳授業時は水着・帽子を着用すること。									
	履修要件	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •							
・体育館では指定の体育館シューズを履き、運動場では運動靴を履くこと(革靴等不可)。									
		保健・体育 $I(1 \mp)$ →保健・体育 $II(2 \mp)$ →保健・体育 $II(3 \mp)$ →保健・体育 $IV(4 \mp)$							
→保健・体育V(5牛)		→保健・体育V(5年)							
教 材 教科書:現代保健体育(大修館書店)	教 材	教科書:現代保健体育(大修館書店)							
WITH ONLY OF VENEZITIES OF VEN	- 10	3ATTEL • OUT WINKEIT B (OND APETIA)							
	 	グラウンド状況が不良の場合は、特に運動場での実施種目について学習内容を変更する。							
	湘 右	ファフィエ州(ルルサー)、アン物面は、何に理動物での天肥種目について子首門谷を変更する。							